

尼子 裕貴(仙川 小3) ピアノ

自分の出番までは、きんちょうしていましたが、自分の出番になって、一歩ぶ台に進んだらもうきんちょうがとけていて、そのまま楽しくえんそうする事が出来ました。練習では、5・6番がなかなか上手いかなかったのが、本番では思うように出来てよかったです。

2008年は校外えんそう会に2回出えんしたので、これからも出えん出来るようにがんばりたいです。コンクールはまだちょうせんした事がないので、いつかチャレンジしてみたいです。

國廣 菜々(仙川 小4) ピアノ

このハイドンのソナタは私がどうしても弾きたい曲だったので先生にお願いしてこの曲を選曲していただきました。全楽章を通して弾いたのは初めてだったので各楽章の違いを出すのが難しく、特に第2楽章を仕上げるのにとっても苦労しました。

本番では、この曲の素晴らしさを表現できるように自分の音を聴くことに集中しました。そして、弾き始めると、本当に気持ち良く弾くことができ、曲が終わりに近づくともう終わってしまうんだなと、とても淋しく感じました。

今回は紀尾井ホールで弾くという素晴らしい機会を与您していただき本当にありがとうございました。

根岸 ひめの(仙川 小5) ピアノ

12月21日は、沢山の音楽教室の方々にとってもお世話になりありがとうございました。はじめての紀尾井ホールで弾けることがとても嬉しかったです。

このスコットランドソナタは11月29日のコンクールの全国大会で弾いた曲でした。その後、この曲に対して自分の気持ちを20日間位、持ち続けることがとても難しかったあらためて、入賞者記念コンサートなどで同じ曲目を立派に弾き続けていた人達のすごさを感じました。音楽もピアノももっと勉強しないといけないけど、心をもっともっと強く大きくしなきゃいけないなあと思いました。いろいろな勉強をさせてくれる音楽教室に感謝しています。これからも頑張ります。ありがとうございました。

下戸 快(仙川 中2) ピアノ

僕は音教に入る前から校外演奏会に出たいと思っていたので、今回出ることができてとても嬉しかったです。しかも紀尾井ホールというとても素晴らしいホールで弾かせていただくことができ、緊張しましたが気持ち良く演奏することができました。とてもいい経験になって良かったです。

これからも色々なことを勉強してもっと良い演奏ができるように頑張っていきたいです。

反田 恭平(仙川 中2) ピアノ

この曲は僕にとってとても”勉強”になる曲でした。すごく細かくて、とても繊細な曲を弾いたのは初めてだったかもしれません。

楽しく弾かせていただきまして、ありがとうございました。

吉原 清香(小金井 中2) ピアノ

この演奏会は、私にとって本当に素晴らしい経験になりました。もともと、演奏会用ではなく別に目的があって練習していた私が本番で弾いた「エステ荘の噴水」は、海外の夏季音楽セミナーに参加した時に、海外の先生に見てもらった曲でもありました。素晴らしい体験を通して仕上げることができたこの曲には、本当にたくさんの想いが詰まっています。

また、紀尾井ホールという立派なホールで弾くことができたことも、誇りに思えることの1つです。舞台上に立った時は、本当に幸せな気持ちでいっぱいでした。

去年はたくさんのことを学び、経験することができました。今年はいよいよ受験が近づいてきていますが、一步一步を大切に頑張っていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

青木 馨音(横浜 小4) ヴァイオリン

リハーサルの時、会場を見るととても広く、音がとてもきれいにひびいたのできん張りました。

本番もきん張って少し固くなってしまいました。思い通りの演奏はできませんでしたが、あの演奏会の経験を生かしてこれからもがんばりたいと思います。

もっと上手くなってこの紀尾井ホールでいつか気持ちよく演奏できたらいいなと、思います。

菊野 凜太郎(横浜 小4) ヴァイオリン

ホールはモーツァルトにぴったりの響きで弾きやすかったです。お客さんが楽しくなって、モーツァルトが好きになってくれるといいなと思いながら弾きました。長い間先生と伴奏の先生と練習して考えたモーツァルトだったので、終わってしまうとちょっと寂しくなりました。先生や親切にしてくださいました舞台袖のスタッフの方たちにもありがとうをたくさん言いたいです。

大澤 理菜子(仙川 中2) ヴァイオリン

コンサートをききに行ったとき、私もいつかここで弾けるようになりたいなあと考えていました。まさか、中2で弾けるとは、思いもせませんでした。

ホールの響きは、それは良かったし、あまり緊張しないでシベリウスのコンチェルトを演奏できて、すごく楽しかったです。素敵な経験になりました。

楽屋では、入江真歩さんとお友達になれて、とても嬉しかったです!!

今年も出演できるよう、一生懸命に頑張りマッスル/(^0^)\

平井 沙緒里(仙川 中2) ヴァイオリン

まだ幼かった頃から今日までとにかくヴァイオリンの音を聴いていること、練習することが大好きでした。今回、紀尾井ホールで弾く機会を頂いたことで勉強することが出来た事が多くありました。あこがれのホールの空間で自分の発する音の響きを聞くことができ「聴衆」という相手の存在に気づき「聴いて頂けることの大きな喜び」を知ることができました。大人になって演奏活動を続けていくためにしなければならない事を1つ1つ確実に自分のものにしたいと思いました。今回の紀尾井ホールで感じることができた響きをいつまでも大切に残しておきたいと思います。これまで導いて下さった先生や会場まで来て聴いて下さった知人・友人達からたくさんの励ましの言葉を聞くことができ「自分の未来の夢に向かってしっかり歩くように」と思いました。

問宮 美紗(仙川 中2) ヴァイオリン

紀尾井ホール・・・沢山の素晴らしい演奏家の方達が弾いてこられたホールで、弾きたかったサ

ン=サンスのコンチェルトを演奏することができて、とても貴重な良い経験となりました。色々と、皆様にお世話になりました。感謝しています。有り難うございました。

ホールがとても広くて、自分が弾き始める前にお辞儀をした時、体に緊張が走りましたが、「落ち着いて、落ち着いて、力を入れずに!!」と念じながら、自分の響きを聴きながら、弾くことに努めました。なにしろ、音が響くホールなので、響いていて気持ちよく、弾きやすくはありますが、速いパッセージの細かい音のひとつひとつが、はっきり聴き手に届くように弾くのは難しいです。

これからも、ヴァイオリン、楽しく頑張ります!そして・・・ 紀尾井ホールで又、弾かせていただきたいです!!!

入江 真歩(仙川別科 中3) ヴァイオリン

今回は、前回までよりも演奏会の曲の練習にとる時間が少なかった気がしましたが、紀尾井ホールでの本番は、弾いてとても楽しく、気持ち良く、魔法に包まれた様でした。今まで弾いてきた中で一番好きなホールでした。あまり満足のいく演奏はできませんでしたが、このホールでの経験を、これからのステージに生かそうと思います。

3年間、この音楽教室に通うことができ、とても嬉しいです。沢山の人々を幸せにできる音楽家になれる様に、これから更に研鑽を積もうと思います。

野見山 玲奈(仙川 中3) ヴァイオリン

紀尾井ホールという、とても素晴らしいホールで弾かせて頂けたことや、観客に自分の演奏を聴いて頂けたことがとても良い経験になりました。

ありがとうございました。

美島 佑哉(水戸 中3) ヴァイオリン

初めての音楽教室の演奏会でした。紀尾井ホールで弾くということでもいい演奏をしたいという気持ちがありました。

音楽教室での在籍期間は短かったですが、最後にしめくりができて良い思い出となりました。御指導して下さった先生方、どうもありがとうございました。

小野坂 昴亮(小6) オーケストラ

今回のバーゼル協奏曲は、さすがストラヴィンスキーという感じの曲でした。つまり、モーツァルトのような誰にでもわかるはっきりとした節のある曲ではなく、長調なのか、短調なのかははっきりせず、不協和音だらけで、CDで聴いてもあまり良くわかりませんでした。しかし、楽譜を読んで実際に弾いてみると、その音がちゃんとした和音になって聴こえてきました。合奏する前までは、嫌な曲だな、と思っていたが、演奏する時には好きな曲になっていました。

北岡 彩(小6) オーケストラ

私はこの曲の楽譜を1番最初に見た時は、(すごく難しいなあ。こんな曲本当に弾けるのかなあ。ふしぎな曲だなあ。)と思いました。でも練習を重ねていくうちにこの曲に慣れてきました。

1楽章は、同じようなメロディーが何回か出てきたり、ストラヴィンスキー独特な感じのメロディーもありました。2楽章は、すごくおだやかな感じのメロディーで、3楽章は全体的に速いテンポで、のって演奏する様な曲でした。

本番では、のびのびと弾けて自分では良かったと思っています。次の曲も一生懸命がんばります。楽しみです。

#### 北島 ゆり佳(小6) オーケストラ

今回、Aオーケストラに入って初めての演奏会でした。中学生の人たちと演奏をしたので、少し緊張しました。そして、紀尾井ホールで演奏できたのでうれしかったです。練習の時は、まちがえないように家でスラスラとひけるまで練習しました。そして、本番もうまくいくことができました。これからも、Aオーケストラでがんばっていきたいです。

#### 田中 啓太郎(小6) オーケストラ

紀尾井ホールで演奏するのは、2回目でした。でも、1回目よりも今回の方が曲も難しく、初めてのAオケという事もあって、自信がありませんでした。そんな中、先生方がいてねいに分かりやすく指導して下さったので、だんだん紀尾井ホールでも平気という気持ちになっていきました。

本番はかなりうまく演奏できたと思います。別の機会があれば、また紀尾井ホールで演奏したいです。

#### 山田 百香(小6) オーケストラ

この曲をもらった時、ちゃんと弾けなかったし、変拍子がたくさんでてきて難しい曲だな、と思いました。でも何回も合奏をしていたら、少し慣れてきました。

大山先生に指揮をしていただいた時は、楽しいと感じられるようになりました。

本番は、たくさん拍手をもらえて、とてもうれしかったです。

次の曲では、ヴィオラになったので、しっかり弾けるようにしたいです。

#### 山本 一輝(小6) オーケストラ

ストラヴィンスキーは、とてもリズムが複雑で、難しかったです。なので、最初は正確なリズムでひくことに、注意していました。ですが、リズムが正確になってからは、テンポどおりにひくことが難しくなりました。なので、本番は、よく指揮を見て、みんなで急がないように気を付けました。ぶじ本番は成功しました。それは、全員が集中していたので上手かったと思います。先生方も、よかったと言っていました。あと、紀尾井ホールという舞台でできてとても楽しかったです。ぼくは、オケで演奏するのが好きです。それは、いろいろなパートがメロディーをうけもち、それを他のパートにうけわたす所が、合奏の楽しい所だと思います。これからも、自分がうけもったパートを責任をもってさらい、他のパートにきちんとメロディーのうけわたしができるように頑張っていきたいです。

#### 岡野 瑛美(中1) オーケストラ

広いホール(?)で音がよく響いて、いつもとは違ってすごかったです。

私はヴィオラだったのですが、あまりうまく弾けず、音を間違えて目立ったらどうしよう、など思いました。本番で、私はなんとか皆にまぎれて弾くことができたのでよかったです。

#### 多和田 智大(中1) オーケストラ

今回の演奏会で最も大変だったのは、ヴィオラの担当になったことです。ヴィオラは、ト音記号ではないし、弦もヴァイオリンと1つずれます。そのため、譜読みの時からとても苦労しました。この曲の1楽章は、しばしば拍子が変わり、みんなで合わせるのがとても大変でした。2楽章は、この曲の中で一番好きな楽章です。始めの短2度(ラとシ )があまりきれいではないと思ったのですが、弾

いているうちに不協和音の中にもきれいな響きがあると思いました。モールっぽいこの楽章ですが、ドゥアの明るさがあってとてもきれいでした。3楽章はテンポが速く弾いていてとても楽しかったです。ストラヴィンスキーが少し好きになりました。

平井 沙織里(中2) オーケストラ

今回のコンサートの曲 ストラヴィンスキー/弦楽のための協奏曲 のパート譜を頂き生まれて初めてヴィオラを手にした時、投げだしたい気持ちで一杯になりました。なんとなくなじまなくヴァイオリンよりひとまわり大きなヴィオラを弾き心が静かになる事に気づきました。いつしか自然にヴァイオリンとヴィオラを交互に弾くこともできる様になりました。今までコンサートに行くとヴァイオリンばかり注目していましたが、ヴィオラの響きにも耳を傾けられるようになっていました。ソロの演奏とはまた違うオーケストラのホールでの響きが重厚でエレガントで練習では味わえない魅力を感じることができました。